

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

大阪府貝塚市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	7億9187万円	3324万円
うち令和7年度 交付決定額	3億9800万円（50%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	3億9387万円（50%）	3324万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆地域ポイント市民給付事業 事業費：4億5,490万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

令和8年2月1日時点で貝塚市の住民基本台帳に登録のある市民に対して、市民生活を支援するとともに、地域経済の活性を図ることを目的として、食料費等の購入のための市内加盟店で利用可能な「地域ポイント券（5,000円相当、利用期限：令和8年9月まで）」を配布する。

◆物価高騰に対応した学校園給食食材費追加支援補助事業 事業費：1億8,050万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

学校給食の食材費を管理する学校給食会に対して、物価高騰の影響による給食食材費の増額分及び国及び府からの基準額に基づく支援額を超える部分を補助することにより、市内の小・中学校及び幼稚園に通う児童・生徒・園児の保護者が負担する給食費を値上げすることなく、給食の質及び量を維持し、安定的な供給を図る。

◆地域ポイントプレミアム還元事業 事業費：1億795万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高騰等の影響を受けている生活者への支援や市内消費喚起により地元事業者への支援を行うため、地域ポイントのプレミアム還元事業を実施する。

◆若者（高校生・大学生等）通学定期購入補助事業 事業費：7,350万円（R7&R8補正を活用）

物価高騰の影響を受ける高校生を扶養する保護者、大学生及び専門学校等に在籍する生徒に対して、通学用定期代を補助することにより、経済的負担の影響を緩和する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定